

脈々 高蔵^{スピリッツ} 魂

(創立者 市邨芳樹のことば)

「自己一流の規則を定めよ」

身内のもめごとはない方がいいし、他人との対立も求めてすることではない。しかし、何事も唯々諾々、風見鶏のようにも生きられない。

和やかなうちに話し合いが済むことは稀であり、言い争いともなれば双方後味が悪い。

本音を言いながらも感情に走らない、微苦笑しながら終わる喧嘩・・・そんな作法を考案するのも人間の知恵。

誉めらるゝも決して自惚に陥らず、毀らるゝも別に傷心の憂いなし。(「藪椿」6-5)